社会資本総合整備計画　　社会資本整備総合交付金

令和08年09月18日

計画の名称	安心快適で賑わいのあるコンパクトシティ型地域拠点の形成促進とネットワークの整備		
計画の期間	令和０５年度　～　令和０９年度　(5年間)	重点配分対象の該当	
交付対象	安城市,衣浦東部広域連合		
計画の目標	本市４つの主要鉄道駅（JR安城駅、JR三河安城駅、名鉄新安城駅及び名鉄桜井駅）周辺を中心に、都市機能や居住が高度に集積した安心・快適なコンパクトシティ型地域拠点の形成促進とそれぞれの拠点を結ぶネットワークの整備を進めることに加え、第三次安城市都市計画マスタープランに位置付ける「市民とともにつくりつかう協創のまちづくり」を進めることで、賑わいのある集約型地域づくりを目指すとともに、第三次安城市都市計画マスタープランの目標である「みんなでまちをつくる！都市機能が便利に使える集約型都市づくり」と持続可能なまちの実現を目指す。		

全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）	1,487	A	1,195	B	0	C	292	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	19.63	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		（R5当初）		（R9末）
1	居住誘導区域内の人口　（人）			
	国勢調査を基準とした居住誘導区域内の人口に対し、国勢調査計測年の住民基本台帳割合を乗ずることで算出する 住民基本台帳人口（R4.7）×調査方法人口割合（国勢調査R2/住民基本台帳R2.10）×居住誘導区域内人口割合（居住誘導区域内国勢調査人口R2 /国勢調査R2）×居住誘導区域内人口密度増加率（R12/H27）	124765人	人	125228人
2	都市機能誘導区域内の都市施設数　（箇所）			
	直近5年の施設数増加割合（区画整理事業実施地区を除く）に応じた、都市機能誘導区域内の都市施設数　（箇所）	709箇所	箇所	727箇所
3	イベント実施回数　（回／年）			
	官民連携あるいは民間団体により都市機能誘導区域内で実施された、一般市民の参加可能なイベントとして、プレイスメイキングの実施回数　（回／年）	69回/年	回/年	115回/年

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

案件番号：　0000778260

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） R05	R06	R07	R08	R09	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	A01-001	街路	一般	安城市	直接	安城市	区画	改築	安城桜井駅周辺地区（（都）安城蒲郡線ほか７路線）	区画整理　Ａ＝93.8ha	安城市		■				132		―
	A01-002	街路	一般	安城市	直接	安城市	区画	改築	安城南明治第一地区（（都）安城碧南線ほか４路線）	区画整理　Ａ＝16.7ha	安城市	■	■	■			328		―
	A01-003	街路	一般	安城市	直接	安城市	S街路	改築	（都）南安城横山線	延長　L=0.5km	安城市	■	■	■			286		―
	A01-004	街路	一般	安城市	直接	安城市	S街路	新設	（都）駅前中央通り線	延長　L=0.3km	安城市		■	■			145		―
											小計						891		
市街地整備事業	A13-005	市街地	一般	安城市	直接	安城市	―	―	安城南明治第一土地区画整理事業	区画整理　Ａ＝16.7ha	安城市	■	■	■			241		―
											小計						241		

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） R05	R06	R07	R08	R09	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
住環境整備事業	A16-006	住宅	一般	衣浦東部広域連合	直接	衣浦東部広域連合	－	－	末広・花ノ木地区　住宅市街地総合整備事業	密集市街地の整備　Ａ＝16.7ha	安城市	■					22		－
	A16-007	住宅	一般	安城市	直接	安城市	－	－	末広・花ノ木地区　住宅市街地総合整備事業	密集市街地の整備　Ａ＝16.7ha	安城市	■	■				41		－
											小計						63		
											合計						1,195		

案件番号： 0000778260

C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） R05	R06	R07	R08	R09	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
市街地整備事業	C13-001	市街地	一般	安城市	直接	安城市	－	－	市道御幸本町8号線ポケットパーク整備事業	ポケットパーク整備　A=2,300㎡	安城市			■			240		－
		安城南明治第一土地区画整理事業とあわせて整備することで、マチナカ拠点区域（JR安城駅付近）の賑わい創出に寄与する。また、駅利用者の通行の安全確保及び災害時の避難所として利用できる。																	
	C13-002	市街地	一般	安城市	直接	安城市	－	－	都市構造に関する検討調査事業	JR安城駅周辺まちづくりビジョン作成	安城市			■			0		－
		安城南明治第一土地区画整理事業とあわせてJR安城駅周辺の都市構造について検討することで、JR安城駅周辺における効果的な都市機能の集約を図る。																	
	C13-003	市街地	一般	安城市	直接	安城市	－	－	市有地等高度利用事業	市有地有効活用事業アドバイザリー委託業務	安城市	■	■	■			7		－
		安城南明治第一土地区画整理事業とあわせて低未利用市有地及び民有地を共同化、高度利用することで、JR安城駅周辺地区における効果的な都市機能の集約を図る。																	
	C13-004	市街地	一般	安城市	直接	安城市	－	－	公園整備事業（安城南明治第一地区）	公園施設整備 N=1箇所（花ノ木公園 A＝3,000㎡）	安城市	■					45		－
		安城南明治第一土地区画整理事業とあわせて整備することで、安心して暮らすことができる生活エリアの拡大と地元住民の新たな交流機会の創出を図る。																	
											小計						292		
											合計						292		

案件番号： 0000778260

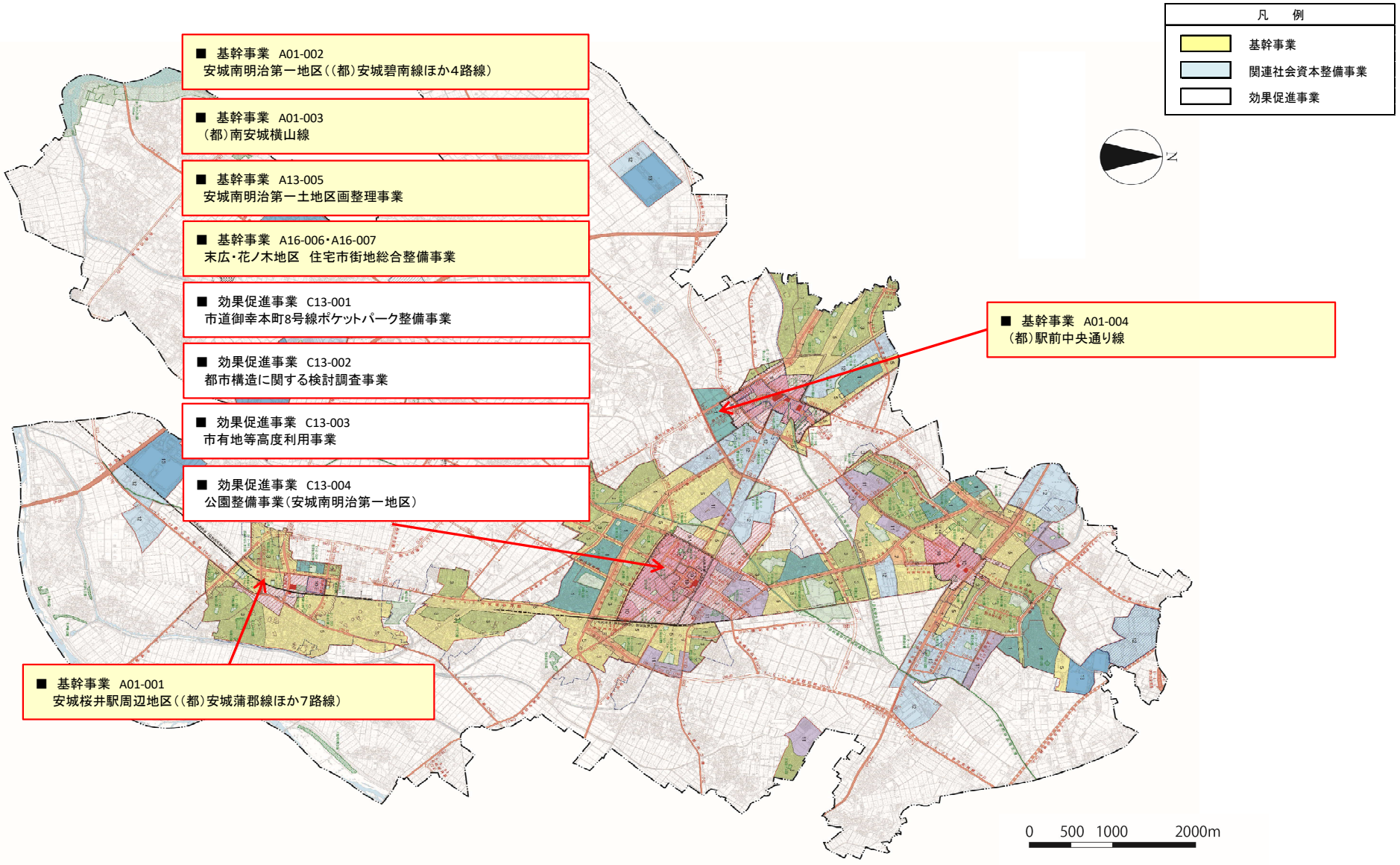
交付金の執行状況

（単位：百万円）

	R05	R06	R07		
配分額（a）	210	260	271		
計画別流用増△減額（b）	0	0	0		
交付額（c=a+b）	210	260	271		
前年度からの繰越額（d）	0	81	40		
支払済額（e）	129	301	139		
翌年度繰越額（f）	81	40	172		
うち未契約繰越額(g)	0	11	69		
不用額（h = c+d-e-f）	0	0	0		
未契約繰越率+不用率（i = (g+h)/(c+d))%	0	3.22	22.18		
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由			未契約繰越額の大半が補償費で、権利者による移転先選定や工事業者との調整に不測の日数を要したため。		

（参考様式）参考図面（社会資本整備総合交付金）

計画の名称	安心快適で賑わいのあるコンパクトシティ型地域拠点の形成促進とネットワークの整備		
計画の期間	令和5年度　～　令和9年度　（5年間）	交付対象	安城市、衣浦東部広域連合



事前評価チェックシート

計画の名称： 安心快適で賑わいのあるコンパクトシティ型地域拠点の形成促進とネットワークの整備

事　前　評　価	チェック欄
I.　目標の妥当性 ①上位計画等との整合性	○
I.　目標の妥当性 ②地域の課題への対応（地域の課題と整備計画の目標の整合性）	○
II.　計画の効果・効率性 ①整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
II.　計画の効果・効率性 ②定量的指標の明瞭性	○
II.　計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性	○
II.　計画の効果・効率性 ④事業の効果(要素事業の相乗効果等）の見込みの妥当性	○
III. 計画の実現可能性 ①円滑な事業執行の環境（事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性）	○
III. 計画の実現可能性 ②円滑な事業執行の環境（住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性）	○

案件番号：0000778260